

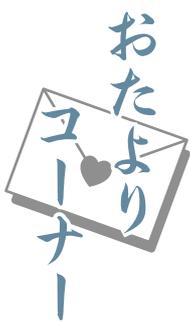
交流のひろば

情報をお寄せください。市役所広報広聴課 890-6642へ。

心地よかった サイクリング

天川大島町一丁目・西山八重

四月二十五日、サイクリング大会があると知り、三十年前に買った、ドロップハンドルの自転車を引き張り出し、ほこりを払って参加しました。JR前橋駅を出発し、利根川沿いを通って、子持村の白井宿までのコ



卒業後は職業にしたい

CGアニメで2人が入選

左 小林 和規さん(22) 後閑町
右 本多 智之さん(19) 三河町二丁目



スです。新しくできたサイクリングロードは気分そう快。新緑が美しく、ウグイスが鳴いていました。山々は、靑空の下つきりと浮かび上がり、利根川の流れが音楽のように響きます。時々、若い人が風を切って追い越していき、自分の若いころが懐かしくなりました。
約二時間かかって到着。ちょうど八重桜が満開で、お祭りの開催中でした。自由時間には、持参の弁当をほお張ったり、桜の下を散策したり、昔の町並みが残る白井宿を楽しみました。往復約二十八 の行程、いい汗をかき、至福の一日でした。次回も参加したいと思います。

市内の専門学校に通う二人が、コンピュータグラフィック・アニメコンテストの初心者部門で、そろって入選を果たした。これは非営利団体「プロジェクトチームDogA」が主催する国内最大規模のコンテスト。作品名は、小林さんが「思い出」、本多さんが「一時間目体育」。「人の心を持つメカニク的な動物の主人公が、部屋に残された壊れたロボットとの昔の写真を見て、直して遊ぼうとするストーリー。切ない気持ちを表現しました。キャラクターの動きがまだまだですが、入選できてうれしい。絵を描いたり、模型

を作ったりすることが、小さいころから好きで、CGに取り組んでいます(小林さん)
「自信ありげな小学生が、跳び箱を失敗してしまう光景をコミカルに描いた作品です。分かりやすさに重点を置き、制作しました。自分自身の体験をヒントにしましたが、入選するとは思わず、びっくりしました。ハリウッド映画などを見て、CGで作った映像のすごさに取り付かれています(本多さん)
卒業後には、CG制作の仕事に就きたいと語る二人。その夢を現実にするため、それぞれの才能を伸ばし頑張っしてほしい。

まちのNews のニュース



下小出町

みんなで交流 ゲートボール



下小出町では五月九日、同町中央公園で、ゲートボール大会を開催。十六チームに分かれて競いました。自治会で道具も用意するので、初めての人でも参加できます。
当日は、時折小雨の交じる天候にもかかわらず、お年寄りから子ども連れの若い人まで、百人以上が交流を深めました。会場では歓声が絶えず、「今日は勝つても負けても楽しいね」と話す参加者も。
角田雄二自治会長は、「初心者から全国大会へ行ったことのある選手まで、みんなで交流することが目的。今後も続けます」と話していました。